

【近畿ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
応募様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. 団体名	赤穂市
2. 事業名	「あこう元禄“しお”回廊」集客施設整備事業
・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい	<ul style="list-style-type: none"> ・「忠臣蔵のふるさと 塩のまち」である赤穂市の主要な産業である製塩業の歴史的建物として残存する「旧塩倉庫」を、リノベーションにより集客施設として整備する。 ・事業箇所は地域内の来訪者誘引ポイント間を繋ぐ架け橋となり得る地に立地するため、市が進める「あこう元禄“しお”回廊」構想のランドマークとして整備する。
・事業実施にあたり重視する点	<ul style="list-style-type: none"> ・観光やスポーツを目的とした来訪者を対象としたい。 ・「塩のまち」をイメージさせる事業としたい。 ・事業費を圧縮したい。
・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可)	①新設 ②建替え ③改修 4.管理運営のみ ⑤公有地活用 6.包括委託 ⑦その他（ 周辺施設を含めた一体的な活性化 ）
・施設等の用途	集客施設 飲食、物販、展示、体験、工房、スポーツ・サイクリングの拠点施設等
3. サウンディングの目的	<ul style="list-style-type: none"> ・活用アイデアの収集。 ・集客の可能性等の事業実施の判断の参考とする。 ・事業者の参入意向の把握及び公募条件の参考とする。 ・周辺施設（赤穂市漁協が計画する集客施設等）との一体的な活性化の参考とする。
4. 事業対象地の概要	
①所在地(交通情報含む)	兵庫県赤穂市御崎 1782-13 <ul style="list-style-type: none"> ・山陽自動車道 赤穂 IC より車で約10分 ・JR播州赤穂駅からバスで約10分（さつき町下車3分）
②敷地面積	1,952.78 m ² 宅地
③土地利用上の制約	市街化調整区域（土地利用計画との整合性を計る。）
④所有者	赤穂市
⑤周辺施設等	・レジャー施設

	<p>赤穂海浜公園（遊園地、動物ふれあい村、テニスコート等）、オートキャンプ場、唐船サンビーチ（潮干狩り・海水浴）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設 <p>赤穂元禄スポーツセンター（野球、グランドゴルフ等）、赤穂海浜スポーツセンター（サッカー、グランドゴルフ等）、みなとひろば（スケートボード、スリーオンスリー、陸上トラック等）、赤穂シティマラソン開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化施設 <p>海洋科学館・塩の国、田淵記念館、桃井ミュージアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊施設 赤穂温泉 ・景勝地 瀬戸内海国立公園 ・その他 赤穂港（漁港）、御崎港（プレジャーボート等係留） 																					
⑥対象地周辺の一般的なイメージ	観光地（公園・海）、スポーツ施設集約地域																					
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	<ul style="list-style-type: none"> ・赤穂海浜公園はファミリー層を中心に年間約50万人が利用。 ・周辺スポーツ施設は少年野球・少年サッカーの利用率が高い。 ・姫路市が中心となり播磨地域でサイクリングロード構想が展開されており、本地域もその範疇に含まれている。 ・隣接する水域でポートパークの整備計画が進行中である。 ・周辺で潮干狩り・オートキャンプが楽しめる。 ・海浜公園で開催される「赤穂かきまつり」には約2万人が来場。 ・赤穂温泉は瀬戸内海国立公園に位置する。 																					
5. 対象施設の概要																						
5-1. 建物	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>既存</th> <th>整備後(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①施設名称</td> <td>旧塩倉庫</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②施設の延床面積</td> <td>476.03 m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③建物の構成(構造、階数)</td> <td>木造 平屋 2棟</td> <td></td> </tr> <tr> <td>④主な施設の内容、導入機能</td> <td>昭和の中頃まで塩の倉庫として利用。流下式塩田による製塩が盛んであった往時をしのばせる姿を残す。(S.37年建設)</td> <td>集客施設 飲食、物販、展示、体験、工房、スポーツ・サイクリングの拠点施設等</td> </tr> <tr> <td>⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)</td> <td>現在は1棟をノリ養殖業者が使用しているが、平成30年3月に退去予定</td> <td>指定管理者</td> </tr> <tr> <td>⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)</td> <td>赤穂市の伝統的産業である製塩業について後世に残し伝えたい。</td> <td>隣接地において赤穂市漁業協同組合が集客施設整備を計画 (水産物直売・飲食・物販等)</td> </tr> </tbody> </table>		既存	整備後(予定)	①施設名称	旧塩倉庫		②施設の延床面積	476.03 m ²		③建物の構成(構造、階数)	木造 平屋 2棟		④主な施設の内容、導入機能	昭和の中頃まで塩の倉庫として利用。流下式塩田による製塩が盛んであった往時をしのばせる姿を残す。(S.37年建設)	集客施設 飲食、物販、展示、体験、工房、スポーツ・サイクリングの拠点施設等	⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)	現在は1棟をノリ養殖業者が使用しているが、平成30年3月に退去予定	指定管理者	⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	赤穂市の伝統的産業である製塩業について後世に残し伝えたい。	隣接地において赤穂市漁業協同組合が集客施設整備を計画 (水産物直売・飲食・物販等)
	既存	整備後(予定)																				
①施設名称	旧塩倉庫																					
②施設の延床面積	476.03 m ²																					
③建物の構成(構造、階数)	木造 平屋 2棟																					
④主な施設の内容、導入機能	昭和の中頃まで塩の倉庫として利用。流下式塩田による製塩が盛んであった往時をしのばせる姿を残す。(S.37年建設)	集客施設 飲食、物販、展示、体験、工房、スポーツ・サイクリングの拠点施設等																				
⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等)	現在は1棟をノリ養殖業者が使用しているが、平成30年3月に退去予定	指定管理者																				
⑥その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	赤穂市の伝統的産業である製塩業について後世に残し伝えたい。	隣接地において赤穂市漁業協同組合が集客施設整備を計画 (水産物直売・飲食・物販等)																				

5-2. インフラ系 (上下水道、道路等)	既存	整備後(予定)
①施設名称	/	/
②規模、能力 等		
③運営状況 (運営主体、事業手法 等)		
④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等)		
6. 事業環境		
① 人口、高齢化率	<p><赤穂市御崎地区>人口 5,062 人、高齢化率 28.29% <参考:赤穂市全体>人口 48,788 人、高齢化率 30.67%</p>	
② 対象地周辺の人口構成	<p><赤穂市御崎地区>0~14 歳 13.2%、15~64 歳 58.1%、 65 歳以上 28.7% <参考:赤穂市全体>0~14 歳 12.11%、15~64 歳 57.22%、 65 歳以上 30.67% 昼夜間人口構成比率 96.0</p>	
③ 市民意見等	<p><「あこう元禄“しお”回廊」整備基本構想策定時の調査より> 地区の観光の充実に向けて、飲食店・土産物店・ギャラリーなどの 立ち寄りスポットの充実が求められている。</p>	
7. 事業関連		
① 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・観光ポイントがある割に食事を取る場所が少ないため、来訪者の滞在時間を縮めている。 ・地域ブランドとして牡蠣を持つが、冬場の資源であるため、夏場での稼ぐ力が乏しい。 ・赤穂海浜公園、赤穂温泉という観光客誘引地が近在にあるとはいえ、距離的に、また来訪年齢層に分断があるため、これらを繋ぐ架け橋が必要である。 	
② 目的、考え方・基本方針	<p>赤穂市漁業協同組合が計画する集客施設とともに誘客を図る施設を設置することにより、交流人口の増加に繋げ、漁業振興とともに観光産業振興を促進し、地域の活性化を図る。また「あこう元禄“しお”回廊」整備構想の一環として捉えている。</p>	
③ 前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ・施設的设计、施工(改修もしくは建設)及びその後の経営をも含んだ事業者と協働して実施したい。 ・初期改修費用は市が負担(予算の範囲内)するが、その後は指定管理により自主運営して欲しい。 ・近在のスポーツ施設集約地であることを考慮に入れて欲しい。 ・旧塩倉庫という伝統的産業のイメージを残して欲しい。 ・地域住民の迷惑施設とならないものとして欲しい。 	

④ 事業スケジュール(案)	平成31年度 着工、平成31年度 供用開始 を想定
8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容 をご記入ください。	<ul style="list-style-type: none"> ・旧塩倉庫をリノベーションにより集客施設として活用する実現可能性について（耐震診断未実施、アスベスト使用施設） ・隣接地で赤穂市漁協が計画する集客施設を含めた一体的な集客の可能性について ・事業アイデアについて ・市の負担を圧縮する事業スキームについて ・施設の活用方法及び事業運営方法を含めた一体的な提案をいただきたい。
9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。	<input checked="" type="radio"/> 1.設計 <input checked="" type="radio"/> 2.建設 3.ビル管理 4.金融 5.保険 <input checked="" type="radio"/> 6.不動産 <input checked="" type="radio"/> 7.運営 <input checked="" type="radio"/> 8.その他（ 飲食・商業施設プロデュース ）

■ 添付資料

- ・計画地の位置図
- ・敷地図
- ・現況の写真
- ・「あこう元祿“しお”回廊」参考資料
- ・赤穂市漁業協同組合が計画する集客施設参考資料